

果樹類に発生する主要害虫の交信攪乱剤

# コンフューザー<sup>®</sup>AA

アリマルア・オリフルア・トートリルア・ピーチフルア剤

キンモンホソガや  
ハマキムシ類など、  
果樹類の害虫防除に。



取り付け例

## 特長

- ① 対象害虫の密度を低下させます。
- ② 殺虫剤による防除を大幅に削減する可能性があります。
- ③ 安全性が極めて高く、生態系に悪影響を与えません。
- ④ 天敵等の有用生物を保護することができ、これによる他害虫の被害を軽減するなどの副次的効果が期待できます。
- ⑤ 殺虫剤の使用回数を減らすことにより、殺虫剤に対する抵抗性の発現を遅らせることができます。
- ⑥ 作物への残留も心配なく、作業者に対しても安全です。



キンモンホソガ



# 果樹類に発生する主要害虫の交信攪乱剤

# コンフューザー<sup>®</sup>AA

アリマルア・オリフルア・トートリルア・ピーチフルア剤

有効成分名 及び含有量	(Z)-10-テトラデセニル=アセタート	28.0%	(Z)-9-ドデセニル=アセタート	1.0%
	(E,Z)-4,10-テトラデカジエニル=アセタート	12.2%	11-ドデセニル=アセタート	0.60%
	(Z)-8-ドデセニル=アセタート	5.4%	(Z)-11-テトラデセン-1-オール	0.24%
	(Z)-11-テトラデセニル=アセタート	19.9%	(Z)-13-イコセン-10-オン	18.1%
	(Z)-9-テトラデセニル=アセタート	3.9%	安定剤等	10.16%
	10-メチルドデシル=アセタート	0.50%		
	包装形態	60本入りアルミ袋		

## 上手な使い方

### 設置時期

越冬世代成虫発生初期に設置してください。

### 処理量

通常の場合、本剤は10アール当り120~150本とし、圃場の立地条件（傾斜）、周囲の状況や風向き等を考慮にいれて、8割程度を圃場全体にほぼ均等に設置してください。残りの2割程度を圃場の周辺部に処理すると効果的です。

### 処理位置

目通りの高さ（約150cm程度）になるべく圃場全体が均等になるように取り付けてください。但し、周辺部には高い位置に設置してください。また、樹高が不均一の場合もなるべく高い位置に設置してください。

### 取り付け方法

細い枝では輪にして、輪の中を通すか（図1）、少し太い枝ではそのまま巻き付けてから、一端を輪の中にくぐらせて固定してください（図2）。強く引っ張り固定すると、端が切れる恐れがありますので注意してください。

### 放任圃・庭木対策

圃場周辺に無防除圃や無防除樹があるか注意してください。ある場合はあらかじめ防除を徹底してください。また、周辺に無防除のバラ果樹等がある場合には、フェロモン剤を設置してください。

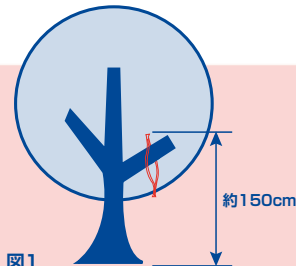


図1

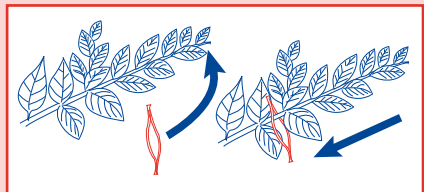
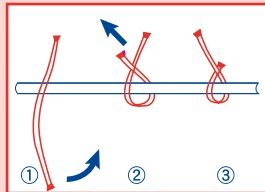


図2



## コンフューザーAAの登録内容

作物名	使用目的	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用方法
果樹類	交尾阻害	キンモンホソガ ナシヒメシンクイ リンゴコカクモンハマキ リンゴモンハマキ モモシンクイガ ミダレカクモンハマキ	120~150本/10a (52g/100本製剤)	成虫発生初期から終期	ディスペンサーを対象作物の枝に挟み込み、または巻き付け設置する。

## 使用上の注意事項

- 本剤は、果樹類のキンモンホソガ、ナシヒメシンクイ、ミダレカクモンハマキ、リンゴコカクモンハマキ、リンゴモンハマキおよびモモシンクイガの各成虫の交尾を連続的に阻害し、交尾率を低下させることによる次世代の密度低下を目的としていますので、これらの成虫発生初期から、比較的広範囲な地域で使用してください。
- 対象害虫が高密度に存在する場合には、状況に応じて天敵に影響の少ない殺虫剤を併用してください。
- 本剤は対象作物の枝に巻き付け、対象地帯に均一になるように設置してください。また、標準的な使用量は10アール当り120~150本ですが、立地条件や風向、傾斜等により効果が振れる場合がありますので、諸条件から判断して、必要場合は使用量の範囲内で、特に周辺部に多めに設置してください。
- 急傾斜地、風の強い地域等本剤の濃度を維持するのが困難な地域では使用

しないでください。

- 製剤を直接ふれた手で収穫物を触ると臭いが移る恐れがありますので手を洗ってください。
- 外装のアルミ箔袋を開封したまま放置すると有効成分が揮散しますので、密封したまま冷暗所（5℃以下）に保管し、使用直前に開封して使い切ってください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法等誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 火気を避け、直射日光が当たらない冷暗所（5℃以下）に密封して保管してください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2014年5月現在の知見に基づいて作成されています。